

7. 保健・福祉施設

7-1. 老人福祉センター

- ・豊明市老人福祉センターは、延床面積 1,213 m²です。また、1 m²当たりのコストは 14,602 円/m²です。
- ・建設から 37 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 23 年以内に必要な更新費用は 4 億 3,668 万円です。23 年後に更新する場合、毎年 1,899 万円の積み立てが必要です。
- ・更新費用の積み立てを含めた老人福祉センターの維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 535 円/年です。

施設名	豊明市老人福祉センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	豊明市福祉体育館（31）		

大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設	施設番号	64
-----	---------	-----	--------	------	----

所管部課	高齢者福祉課
------	--------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	西川町笹原26番地1 (三崎小学校)	敷地面積	- m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	豊明市老人福祉センター				
複合・併設施設	福祉体育館(032)、中央児童館(034)			建築年度	昭和52年度
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	1,213 m ²	経過年数	37年
階数(地上)	4階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト ^{※1}	436,680,000 円	更新時期 ^{※2}	23年以内	年積立必要額 ^{※3}	18,986,087 円
市民1人当たり更新コスト	6,380 円/人	市民1人当たり年積立必要額	277 円/人		

3 管理運営データ

利用状況 ^{※4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	- 人	- 人	- 人	- 人	直営		
ファシリリティコスト ^{※5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{※6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{※7} 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等		20,197	① 施設維持コスト	人件費(賃金含)	4,989,077
		国費		-		修繕料	870,195
		県費		-		火災保険料	-
		その他		-		維持管理委託料	21,000
		市費(一般財源)		17,692,205		敷地借上料	-
	合計			17,712,402	工事請負費	530,950	
	支 出	施設外観		② 施設運営コスト	その他維持費	-	
					小 計	6,411,222	
					人件費(賃金含)	5,979,376	
光熱水費					474,941		
その他委託料					2,681,298		
合計(①+②)			17,712,402	その他運営費(事業費)	2,165,565		
小 計			11,301,180	合計(①+②)		17,712,402	
コスト計算	利用者1人当たり	市民1人当たり		延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	- 円/人 ^{※8}	259 円/人 ^{※9}		14,602 円/m ² ^{※10}			
負担額	- 円/人 ^{※11}	258 円/人 ^{※12}					

市民1人当たり負担額計	535 円/人	(市民1人当たり年積立必要額277円/人+市民1人当たり管理運営負担額258円/人)
-------------	---------	--

7-2. 老人憩いの家

ア. 施設状況

- ・老人憩いの家は、市内に計 27 施設あり、延床面積の合計は 2,505 m²です。
地区ごとにほぼ同じ大きさで整備されています。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (m ²)	敷地面積 (m ²)
敷田小規模老人憩いの家	間米町敷田 1225 番地 3	昭和 50	93	235
舘小規模老人憩いの家	栄町西大根 30 番地 276	昭和 50	93	256
唐竹小規模老人憩いの家	二村台五丁目 1 番地 1	昭和 50	93	240
上高根小規模老人の家	沓掛町住吉 3 番地	昭和 51	93	250
西川小規模老人憩いの家	西川町善波 1 番地 12	昭和 51	93	225
徳田小規模老人憩いの家	沓掛町徳田 76 番地	昭和 52	93	200
三崎小規模老人憩いの家	三崎町社 7 番地 13	昭和 52	93	205
本郷小規模老人憩いの家	沓掛町森元 5 番地 2	昭和 52	93	230
桶狭間小規模老人憩いの家	栄町山ノ神 22 番地 7	昭和 53	93	230
阿野小規模老人憩いの家	阿野町林ノ内 14 番地 5	昭和 53	93	200
小所小規模老人憩いの家	沓掛町泉 153 番地 6	昭和 53	93	210
宿小規模老人憩いの家	沓掛町宿 74 番地	昭和 54	93	230
中島小規模老人憩いの家	新田町森西 13 番地 1	昭和 54	93	212
吉池団地小規模老人憩いの家	新田町広長 23 番地 28	昭和 55	93	215
大久伝小規模老人憩いの家	大久伝町南 19 番地 7	昭和 57	93	235
前後小規模老人憩いの家	前後町宮前 1504 番地 2	昭和 58	93	245
下高根小規模老人憩いの家	沓掛町下高根 315 番地 2	昭和 59	93	210
錦小規模老人憩いの家	新田町錦 10 番地 31	昭和 60	93	225
内山小規模老人憩いの家	栄町大原 80 番地 6	昭和 60	93	235
間米小規模老人憩いの家	間米町峠下 62 番地	昭和 61	93	235
坂部小規模老人憩いの家	前後町鎗ヶ名 1867 番地	昭和 62	94	214
大脇小規模老人憩いの家	栄町大脇 8 番地	昭和 63	93	236
荒井小規模老人憩いの家	沓掛町荒井 8 番地 4	平成 2	93	220
勅使小規模老人憩いの家	沓掛町勅使 8 番地 53	平成 3	93	210
八ツ屋小規模老人憩いの家	二村台一丁目 14 番地 3	平成 4	93	235
荒巻小規模老人憩いの家	西川町荒巻 2 番地 3	平成 5	93	220
横井小規模老人憩いの家	西川町横井 4 番地 15	平成 5	93	372
合計			2,505	6,230

イ. 建物状況

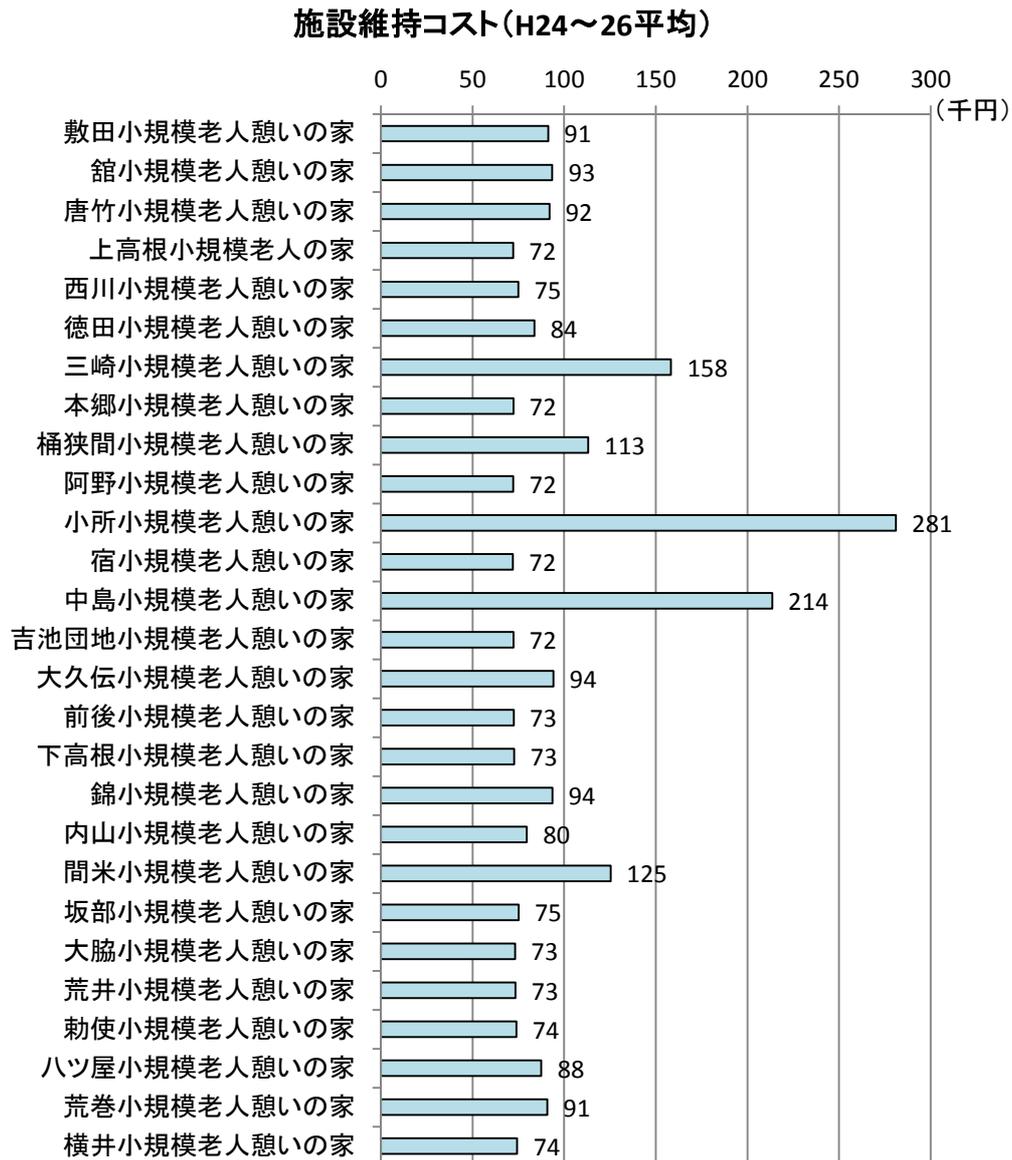
- ・敷田、館、荒巻、唐竹小規模老人憩いの家が最も古く、経過年数は 39 年です。最も新しいのは荒巻、横井小規模老人憩いの家で経過年数は 21 年です。
- ・構造は、敷田、館小規模老人憩いの家が W 造（木造）、その他 25 施設は RC 造（鉄筋コンクリート造）です。
- ・全ての老人憩いの家において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
敷田小規模老人憩いの家	昭和50	39	W造	有
館小規模老人憩いの家	昭和50	39	W造	有
唐竹小規模老人憩いの家	昭和50	39	RC造	有
上高根小規模老人の家	昭和51	38	RC造	有
西川小規模老人憩いの家	昭和51	38	RC造	有
徳田小規模老人憩いの家	昭和52	37	RC造	有
三崎小規模老人憩いの家	昭和52	37	RC造	有
本郷小規模老人憩いの家	昭和52	37	RC造	有
桶狭間小規模老人憩いの家	昭和53	36	RC造	有
阿野小規模老人憩いの家	昭和53	36	RC造	有
小所小規模老人憩いの家	昭和53	36	RC造	有
宿小規模老人憩いの家	昭和54	35	RC造	有
中島小規模老人憩いの家	昭和54	35	RC造	有
吉池団地小規模老人憩いの家	昭和55	34	RC造	有
大久伝小規模老人憩いの家	昭和57	32	RC造	有
前後小規模老人憩いの家	昭和58	31	RC造	有
下高根小規模老人憩いの家	昭和59	30	RC造	有
錦小規模老人憩いの家	昭和60	29	RC造	有
内山小規模老人憩いの家	昭和60	29	RC造	有
間米小規模老人憩いの家	昭和61	28	RC造	有
坂部小規模老人憩いの家	昭和62	27	RC造	有
大脇小規模老人憩いの家	昭和63	26	RC造	有
荒井小規模老人憩いの家	平成2	24	RC造	有
勅使小規模老人憩いの家	平成3	23	RC造	有
八ツ屋小規模老人憩いの家	平成4	22	RC造	有
荒巻小規模老人憩いの家	平成5	21	RC造	有
横井小規模老人憩いの家	平成5	21	RC造	有

ウ. コスト状況

① 施設維持コスト

- 1年当たりの維持コストは市全体で265万円、平均は10万円です。また、最も維持コストが高いのは、28万円の小所小規模老人憩いの家、最も維持コストが低いのは7.2万円の上高根、本郷、阿野、宿、吉池団地小規模老人憩いの家です。

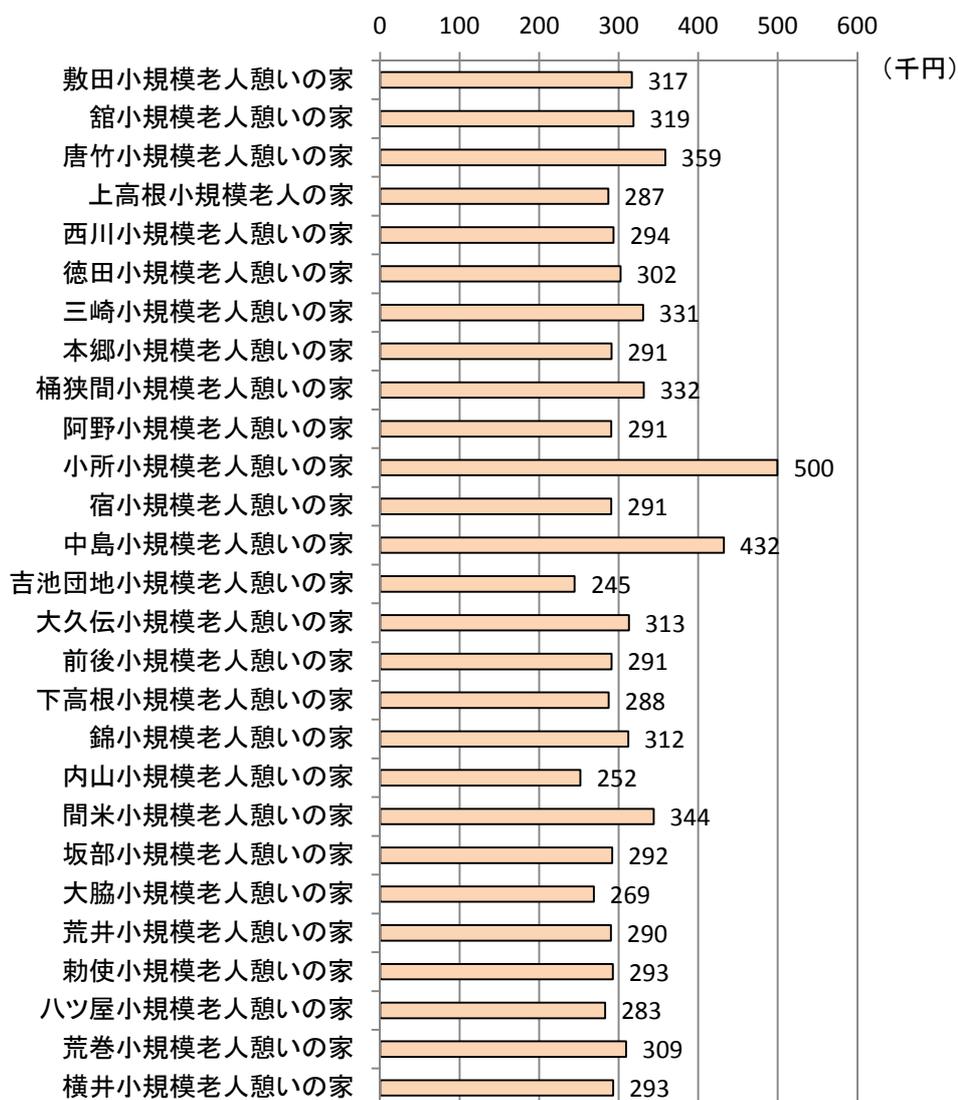


※工事請負費・工事に係る設計管理委託料・償還金は除く

② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

- ・1年当たりの総コストは全体で842万円、平均して1施設当たり31万円です。また、最もコストが高いのは50万円の小所小規模老人憩いの家、最もコストが低いのは25万円の吉池団地小規模老人憩いの家です。

総コスト(H24～26平均)

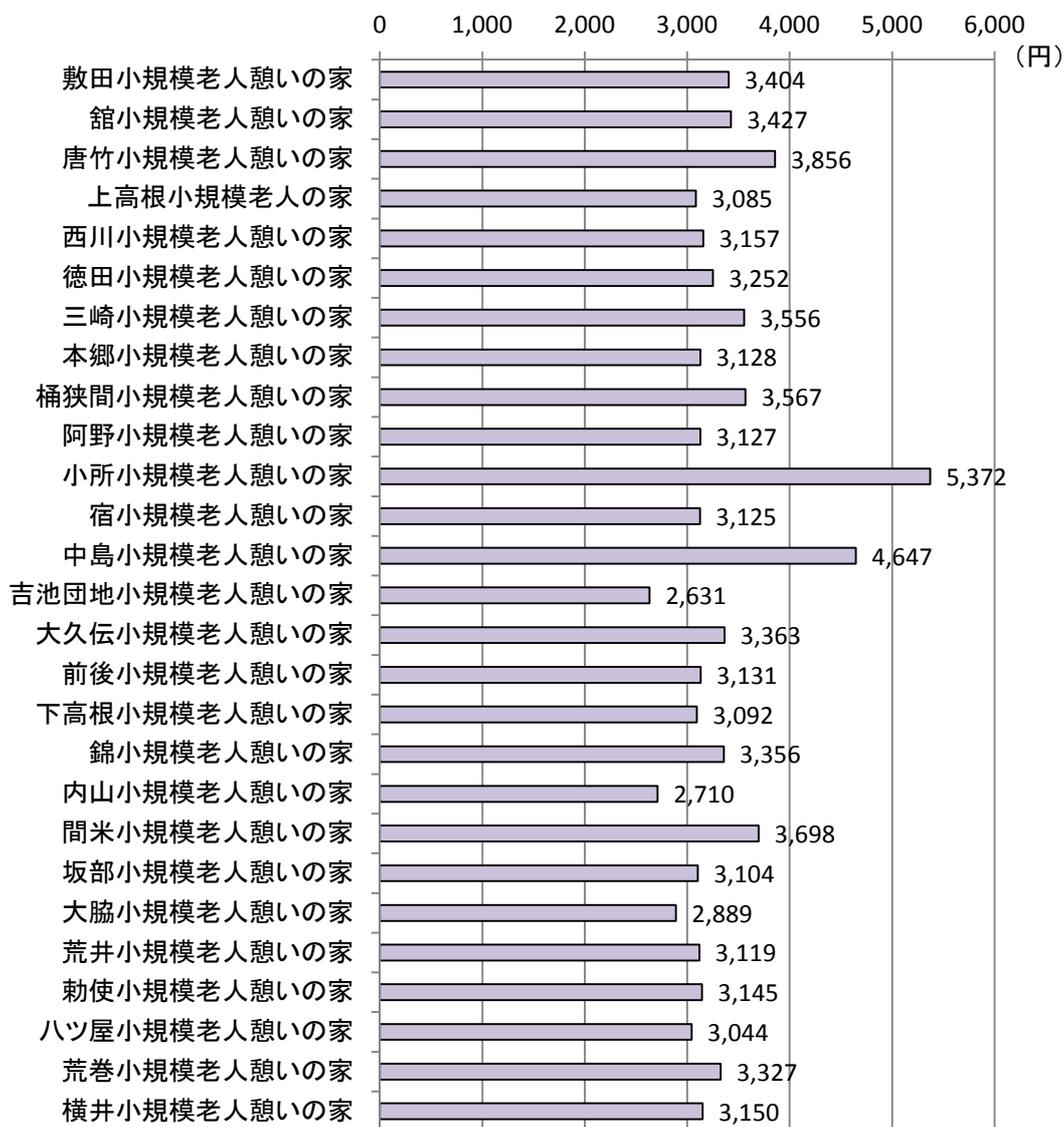


※工事請負費・工事に係る設計管理委託料・償還金は除く

③ 延床面積 1 m²あたり総コスト

- 延床面積 1 m²あたりのコストの全体の平均は 3,350 円です。また、最もコストが高いのは 5,372 円の小所小規模老人憩いの家、最もコストが低いのは 2,631 円の吉池団地小規模老人憩いの家です。

延床面積1m²あたりコスト(H24~26平均)



※工事請負費・工事に係る設計管理委託料・償還金は除く

④更新（建替え）にかかる概算コスト

- ・現状の全ての老人憩いの家を更新する場合の更新費用は、9億432万円です。
- ・残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年3,346万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト(円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
敷田小規模老人憩いの家	33,480	489	21	1,594
舘小規模老人憩いの家	33,480	489	21	1,594
唐竹小規模老人憩いの家	33,480	489	21	1,594
上高根小規模老人の家	33,480	489	22	1,522
西川小規模老人憩いの家	33,480	489	22	1,522
徳田小規模老人憩いの家	33,480	489	23	1,456
三崎小規模老人憩いの家	33,480	489	23	1,456
本郷小規模老人憩いの家	33,480	489	23	1,456
桶狭間小規模老人憩いの家	33,480	489	24	1,395
阿野小規模老人憩いの家	33,480	489	24	1,395
小所小規模老人憩いの家	33,480	489	24	1,395
宿小規模老人憩いの家	33,480	489	25	1,339
中島小規模老人憩いの家	33,480	489	25	1,339
吉池団地小規模老人憩いの家	33,480	489	26	1,288
大久伝小規模老人憩いの家	33,480	489	28	1,196
前後小規模老人憩いの家	33,480	489	29	1,154
下高根小規模老人憩いの家	33,480	489	30	1,116
錦小規模老人憩いの家	33,480	489	31	1,080
内山小規模老人憩いの家	33,480	489	31	1,080
間米小規模老人憩いの家	33,480	489	32	1,046
坂部小規模老人憩いの家	33,840	494	33	1,025
大脇小規模老人憩いの家	33,480	489	34	985
荒井小規模老人憩いの家	33,480	489	36	930
勅使小規模老人憩いの家	33,480	489	37	905
八ツ屋小規模老人憩いの家	33,480	489	38	881
荒巻小規模老人憩いの家	33,480	489	39	858
横井小規模老人憩いの家	33,480	489	39	858
合計	904,320	13,208		33,460

⑤ 市民 1 人当たりの負担額

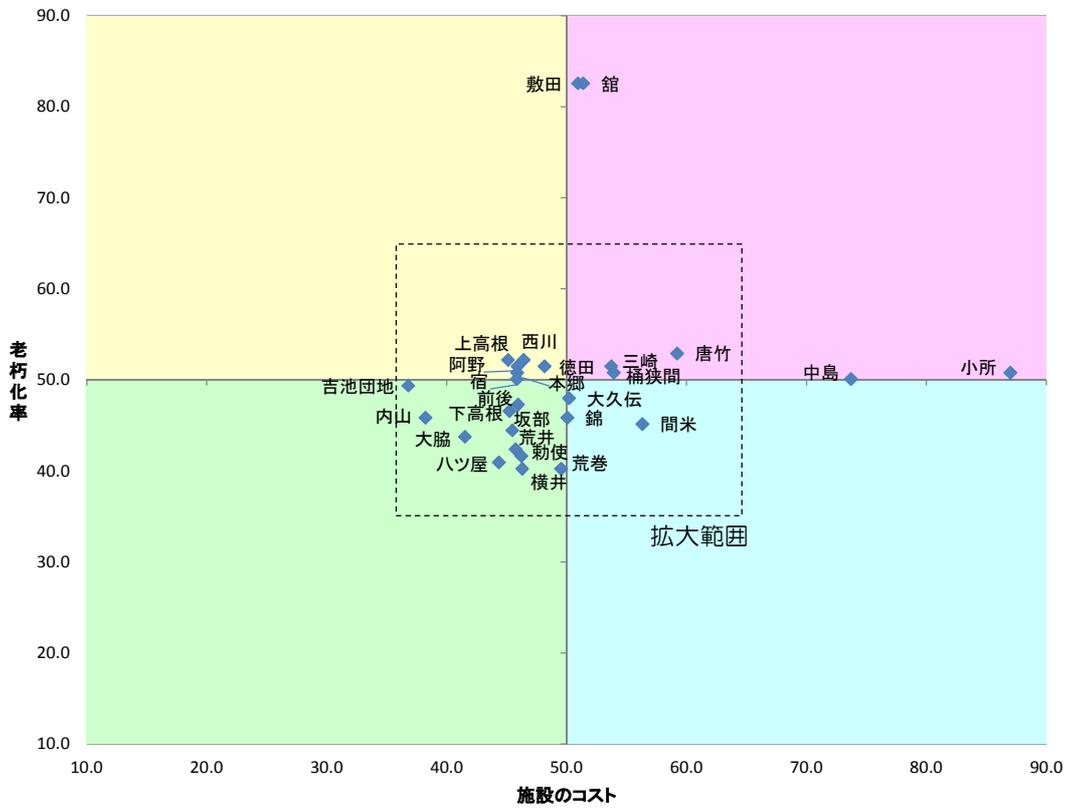
- ・更新費用の積み立てを含めた老人憩いの家の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 604 円／年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
敷田小規模老人憩いの家	4	23	27
舘小規模老人憩いの家	4	23	27
唐竹小規模老人憩いの家	5	23	28
上高根小規模老人の家	4	22	26
西川小規模老人憩いの家	4	22	26
徳田小規模老人憩いの家	4	21	25
三崎小規模老人憩いの家	5	21	26
本郷小規模老人憩いの家	4	21	25
桶狭間小規模老人憩いの家	4	20	24
阿野小規模老人憩いの家	4	20	24
小所小規模老人憩いの家	7	20	27
宿小規模老人憩いの家	4	20	24
中島小規模老人憩いの家	6	20	26
吉池団地小規模老人憩いの家	4	19	23
大久伝小規模老人憩いの家	4	17	21
前後小規模老人憩いの家	4	17	21
下高根小規模老人憩いの家	4	16	20
錦小規模老人憩いの家	4	16	20
内山小規模老人憩いの家	4	16	20
間米小規模老人憩いの家	4	15	19
坂部小規模老人憩いの家	4	15	19
大脇小規模老人憩いの家	4	14	18
荒井小規模老人憩いの家	4	14	18
勅使小規模老人憩いの家	4	13	17
八ツ屋小規模老人憩いの家	4	13	17
荒巻小規模老人憩いの家	4	13	17
横井小規模老人憩いの家	4	13	17
合計	115	489	604

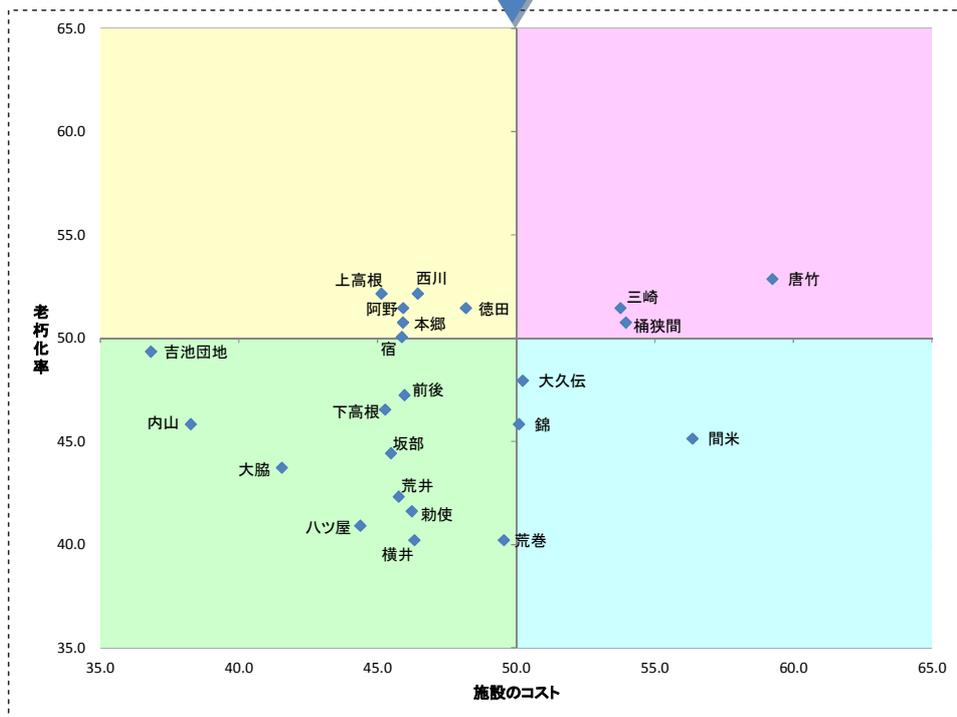
エ. 分野別の公共施設の評価

- 敷田小規模老人憩いの家と舘小規模老人憩いの家は、木造のため、耐用年数に対する経過年数の比率が大きく、老朽化率が高くなっています。

コストと老朽化率によるポートフォリオ



【拡大部】



7-3. 保健センター

- ・豊明市保健センターは、延床面積 1,745 m²です。また、1 m²当たりのコストは 63,489 円/m²です。
- ・建設から 29 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 31 年以内に必要な更新費用は 6 億 2,820 万円です。31 年後に更新する場合、毎年 2,026 万円の積み立てが必要です。
- ・更新費用の積み立てを含めた保健センターの維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 1,915 円/年です。

施設名	豊明市保健センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	保健・福祉施設	中分類	保健施設	施設番号	87
-----	---------	-----	------	------	----

所管部課	健康推進課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	西川町島原11番地14 (三崎小学校)	敷地面積	2,881 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。)

構成施設	豊明市保健センター				
複合・併設施設	豊明市休日診療所(088)			建築年度	昭和60年度
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,745 m ²	経過年数	29年
階数(地上)	3階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト※1	628,200,000 円	更新時期※2	31年以内	年積立必要額※3	20,264,516 円
市民1人当たり更新コスト	9,178 円/人	市民1人当たり年積立必要額	296 円/人		

3 管理運営データ

利用状況※4	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	- 人	- 人	- 人	- 人	直営		
ファシリティコスト※5 (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト※6 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト※7 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)	内訳		金額(円)	
	収	利用料等		-	①施設維持コスト	人件費(賃金含)	2,155,267
		国費		-		修繕料	384,209
		県費		-		火災保険料	20,256
		その他		-		維持管理委託料	-
		市費(一般財源)		110,788,318		敷地借上料	-
	合計			110,788,318	工事請負費	23,645,000	
	出	施設外観			その他維持費	-	
					小計	26,204,732	
					②施設運営コスト	人件費(賃金含)	72,690,200
			光熱水費	2,448,641			
			その他委託料	6,454,083			
				その他運営費(事業費)	2,990,662		
				小計	84,583,586		
				合計(①+②)	110,788,318		
コスト計算	利用者1人当たり	市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり				
単位コスト	- 円/人※8	1,619 円/人※9	63,489 円/m ² ※10				
負担額	- 円/人※11	1,619 円/人※12					

市民1人当たり負担額計	1,915 円/人	(市民1人当たり年積立必要額296円/人+市民1人当たり管理運営負担額1619円/人)
-------------	-----------	---

7-4. 福祉会館

- 豊明市総合福祉会館は、延床面積 1,772 m²です。また、1 m²当たりのコストは 45,338 円/m²です。
- 建設から 25 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 35 年以内に必要な更新費用は 6 億 3,792 万円です。35 年後に更新する場合、毎年 1,823 万円の積み立てが必要です。
- 更新費用の積み立てを含めた福祉会館の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 1,432 円/年です。

施設名	豊明市総合福祉会館				
従たる施設の場合、主たる施設名	-				

大分類	保健・福祉施設	中分類	その他社会福祉施設	施設番号	89
-----	---------	-----	-----------	------	----

所管部課	社会福祉課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	新田町吉池18番地3	敷地面積	3,532 m ²
	(中央小学校)	うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	豊明市総合福祉会館				
複合・併設施設	-			建築年度	平成1年度
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,772 m ²	経過年数	25年
階数（地上）	3階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所
概算更新コスト ^{*1}	637,920,000 円	更新時期 ^{*2}	35年以内	年積立必要額 ^{*3}	18,226,286 円
市民1人当たり更新コスト	9,320 円/人	市民1人当たり年積立必要額	266 円/人		

3 管理運営データ

利用状況 ^{*4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	16,139 人	15,411 人	16,304 人	15,951 人	直営		
ファシリティコスト ^{*5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{*6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{*7} 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額 (円)	内 訳		金額 (円)	
	収 入	利用料等		548,136	① 施設維持コスト	人件費（賃金含）	587,800
		国 費		-		修繕料	566,382
		県 費		-		火災保険料	19,793
		その他		-		維持管理委託料	1,835,866
		市費（一般財源）		79,791,414		敷地借上料	847,400
	合 計			80,339,550	工事請負費	3,700,667	
					その他維持費	-	
					小 計	7,557,908	
					② 施設運営コスト	人件費（賃金含）	587,800
				光熱水費		2,438,022	
				その他委託料		789,403	
				その他運営費（事業費）		68,966,417	
				小 計	72,781,642		
				合 計 (①+②)	80,339,550		
コスト計算	利用者1人当たり	市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり				
単位コスト	5,037 円/人 ^{*8}	1,174 円/人 ^{*9}	45,338 円/m ² ^{*10}				
負担額	34 円/人 ^{*11}	1,166 円/人 ^{*12}					

市民1人当たり負担額計	1,432 円/人	(市民1人当たり年積立必要額266円/人+市民1人当たり管理運営負担額1166円/人)
-------------	-----------	---

8. 医療施設

8-1. 医療施設

- ・豊明市休日診療所は、延床面積 341 m²です。また、1 m²当たりのコストは 58,530 円/m²です。
- ・建設から 29 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 31 年以内に必要な更新費用は 1 億 3,640 万円です。31 年後に更新する場合、毎年 440 万円の積み立てが必要です。
- ・更新費用の積み立てを含めた医療施設の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 127 円/年です。

施設名	豊明市休日診療所		
従たる施設の場合、主たる施設名	豊明市保健センター（87）		

大分類	医療施設	中分類	医療施設	施設番号	88
-----	------	-----	------	------	----

所管部課	健康推進課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	西川町島原11番地14 (三崎小学校)	敷地面積	- m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	豊明市休日診療所				
複合・併設施設	豊明市保健センター(087)			建築年度	昭和60年度
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	341 m ²	経過年数	29年
階数(地上)	3階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト※1	136,400,000円	更新時期※2	31年以内	年積立必要額※3	4,400,000円
市民1人当たり更新コスト	1,993円/人	市民1人当たり年積立必要額	64円/人		

3 管理運営データ

利用状況※4	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	2,185人	1,963人	2,114人	2,087人	直営		
ファシリティコスト※5 (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト※6 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト※7 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)	内訳		金額(円)	
	収	利用料等	15,639,975		①施設維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国費	-			修繕料	-
		県費	-			火災保険料	3,958
		その他	-			維持管理委託料	-
		市費(一般財源)	4,318,903			敷地借上料	-
	合計		19,958,878		工事請負費	-	
	支				その他維持費	-	
					小計	3,958	
					②施設運営コスト	人件費(賃金含)	16,017,792
			光熱水費	-			
			その他委託料	500,000			
			その他運営費(事業費)	3,437,128			
			小計	19,954,920			
			合計(①+②)	19,958,878			
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	9,563円/人※8		292円/人※9	58,530円/m ² ※10			
負担額	7,494円/人※11		63円/人※12				

市民1人当たり負担額計	127円/人	(市民1人当たり年積立必要額64円/人+市民1人当たり管理運営負担額63円/人)
-------------	--------	--

9. 行政系施設

9-1. 庁舎

- ・豊明市役所は、延床面積 10,802 m²です。また、1 m²当たりのコストは 11,458 円/m²です。
- ・建設から 42 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 18 年以内に必要な更新費用は 43 億 2,120 万円です。18 年後に更新する場合、毎年 2 億 4,007 万円の積み立てが必要です。
- ・更新費用の積み立てを含めた庁舎の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 5,009 円/年です。

施設名	豊明市役所		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	行政系施設	中分類	庁舎等	施設番号	1
-----	-------	-----	-----	------	---

所管部課	総務防災課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	新田町子持松1番地1 (中央小学校)	敷地面積	11,523 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。)

構成施設	庁舎(本館)、南倉庫、南車庫、公用車庫、庁舎(東館)				
複合・併設施設	中央公民館(028)			建築年度	昭和47年度
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	10,802 m ²	経過年数	42年
階数(地上)	5階	階数(地下)	1階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト※1	4,321,200,000 円	更新時期※2	18年以内	年積立必要額※3	240,066,667 円
市民1人当たり更新コスト	63,131 円/人	市民1人当たり年積立必要額	3,507 円/人		

3 管理運営データ

利用状況※4	H23年度		H24年度		H25年度		平均利用者数 - 人	管理形態 直営
	-	人	-	人	-	人		
ファシリティコスト※5 (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト※6 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト※7 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)		内訳		金額(円)	
	収	利用料等			-	①施設維持コスト	人件費(賃金含)	11,970,100
		国費		20,717,667	修繕料		5,005,324	
		県費		-	火災保険料		135,044	
		その他		265,392	維持管理委託料		33,620,730	
		市費(一般財源)		102,788,191	敷地借上料		4,388,733	
	合計		123,771,250		工事請負費	6,533,208		
	施設外観				その他維持費	-		
					小計	61,653,139		
					②施設運営コスト	人件費(賃金含)	27,930,233	
				光熱水費		26,552,205		
				その他委託料		4,450,128		
				その他運営費(事業費)	3,185,545			
				小計	62,118,111			
				合計(①+②)	123,771,250			
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり		延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	- 円/人※8		1,808 円/人※9		11,458 円/m ² ※10			
負担額	- 円/人※11		1,502 円/人※12					

市民1人当たり負担額計	5,009 円/人	(市民1人当たり年積立必要額3507円/人+市民1人当たり管理運営負担額1502円/人)
-------------	-----------	--

9-2. 分庁舎

- 分庁舎は、延床面積 665 m²です。また、1 m²当たりのコストは 8,564 円 / m²です。
- 建設から 32 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 28 年以内に必要な更新費用は 2 億 6,600 万円です。28 年後に更新する場合、毎年 950 万円の積み立てが必要です。
- 更新費用の積み立てを含めた分庁舎の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 200 円 / 年です。

施設名	豊明市役所分庁舎				
従たる施設の場合、主たる施設名	-				

大分類	行政系施設	中分類	庁舎等	施設番号	2
-----	-------	-----	-----	------	---

所管部課	総務防災課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	三崎町中ノ坪5番地10 (三崎小学校)	敷地面積	2,044 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。)

構成施設	分庁舎				
複合・併設施設	-			建築年度	昭和57年度
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	665 m ²	経過年数	32年
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト ^{*1}	266,000,000円	更新時期 ^{*2}	28年以内	年積立必要額 ^{*3}	9,500,000円
市民1人当たり更新コスト	3,886円/人	市民1人当たり年積立必要額	139円/人		

3 管理運営データ

利用状況 ^{*4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	-人	-人	-人	-人	直営		
ファシリティコスト ^{*5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{*6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{*7} 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等		-	① 施設維持コスト	人件費(賃金含)	587,800
		国費		-		修繕料	367,136
		県費		-		火災保険料	13,697
		その他		1,537,953		維持管理委託料	2,537,500
		市費(一般財源)		4,157,384		敷地借上料	-
	合 計			5,695,337	工事請負費	571,900	
	支 出	施設外観			その他維持費	-	
		小 計			4,078,033		
		② 施設運営コスト	人件費(賃金含)		-		
光熱水費			1,516,435				
その他委託料			100,869				
小 計			1,617,304				
合 計(①+②)			5,695,337				
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	-円/人 ^{*8}		83円/人 ^{*9}	8,564円/m ² ^{*10}			
負担額	-円/人 ^{*11}		61円/人 ^{*12}				

市民1人当たり負担額計	200円/人	(市民1人当たり年積立必要額139円/人+市民1人当たり管理運営負担額61円/人)
-------------	--------	---

9-3. 消防署

- 消防庁舎は、延床面積 3,781 m²です。また、1 m²当たりのコストは 147,877 円/m²です。
- 建設から 16 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 44 年以内に必要な更新費用は 15 億 1,240 万円です。44 年後に更新する場合、毎年 3,437 万円の積み立てが必要です。
- 更新費用の積み立てを含めた消防署の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 8,516 円/年です。

施設名	消防庁舎				
従たる施設の場合、主たる施設名	-				

大分類	行政系施設	中分類	消防施設	施設番号	3
-----	-------	-----	------	------	---

所管部課	消防総務課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	沓掛町宿234番地 (沓掛小学校)	敷地面積	6,619 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	消防庁舎				
複合・併設施設	-			建築年度	平成10年度
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	3,781 m ²	経過年数	16年
階数（地上）	4階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト ^{*1}	1,512,400,000 円	更新時期 ^{*2}	44年以内	年積立必要額 ^{*3}	34,372,727 円
市民1人当たり更新コスト	22,096 円/人	市民1人当たり年積立必要額	502 円/人		

3 管理運営データ

利用状況 ^{*4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	- 人	- 人	- 人	- 人	直営		
ファシリティコスト ^{*5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{*6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{*7} 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額 (円)	内 訳		金額 (円)	
	取 入	利用料等		956,373	① 施設維持コスト	人件費（賃金含）	5,878,000
		国 費		666,661		修繕料	2,785,527
		県 費		723,333		火災保険料	122,284
		その他		8,240,968		維持管理委託料	14,239,011
		市費（一般財源）		548,536,117		敷地借上料	-
	合 計			559,123,452	工事請負費	694,907	
					その他維持費	562,800	
					小 計	24,282,529	
					② 施設運営コスト	人件費（賃金含）	415,209,379
				光熱水費		9,622,186	
				その他委託料		3,125,377	
				その他運営費（事業費）		106,883,981	
				小 計	534,840,923		
				合 計（①+②）	559,123,452		
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり		延床面積1m ² 当たり		
単位コスト	- 円/人 ^{*8}		8,169 円/人 ^{*9}		147,877 円/m ² ^{*10}		
負担額	- 円/人 ^{*11}		8,014 円/人 ^{*12}				

市民1人当たり負担額計	8,516 円/人	(市民1人当たり年積立必要額502円/人+市民1人当たり管理運営負担額8014円/人)
-------------	-----------	---

9-4. 出張所

- 消防署南部出張所は、延床面積 599 m²です。また、1 m²当たりのコストは 82,132 円/m²です。
- 建設から 5 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 55 年以内に必要な更新費用は 2 億 3,960 万円です。55 年後に更新する場合、毎年 436 万円の積み立てが必要です。
- 更新費用の積み立てを含めた出張所の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 783 円/年です。

施設名	消防署南部出張所			
従たる施設の場合、主たる施設名	-			

大分類	行政系施設	中分類	消防施設	施設番号	4
-----	-------	-----	------	------	---

所管部課	消防総務課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	新栄町三丁目376番地2 (栄小学校)	敷地面積	1,289 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。)

構成施設	消防署南部出張所				
複合・併設施設	-			建築年度	平成21年度
建物構造	鉄骨造	延床面積	599 m ²	経過年数	5年
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト ^{*1}	239,600,000円	更新時期 ^{*2}	55年以内	年積立必要額 ^{*3}	4,356,364円
市民1人当たり更新コスト	3,500円/人	市民1人当たり年積立必要額	64円/人		

3 管理運営データ

利用状況 ^{*4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	-人	-人	-人	-人	直営		
ファシリティコスト ^{*5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{*6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{*7} 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等		-	① 施設維持コスト	人件費(賃金含)	1,175,600
		国費		-		修繕料	530,577
		県費		-		火災保険料	21,454
		その他		-		維持管理委託料	2,712,193
		市費(一般財源)		49,197,042		敷地借上料	-
		合 計		49,197,042	工事請負費	132,363	
					その他維持費	107,200	
					小 計	4,679,387	
					② 施設運営コスト	人件費(賃金含)	22,336,400
				光熱水費		1,226,244	
				その他委託料		595,309	
				その他運営費(事業費)		20,359,702	
				小 計	44,517,655		
				合 計(①+②)	49,197,042		
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	-円/人 ^{*8}		719円/人 ^{*9}	82,132円/m ² ^{*10}			
負担額	-円/人 ^{*11}		719円/人 ^{*12}				

市民1人当たり負担額計	783円/人	(市民1人当たり年積立必要額64円/人+市民1人当たり管理運営負担額719円/人)
-------------	--------	---

9-5. 詰所

ア. 施設状況

- 詰所は計7施設あり、延床面積の合計は561㎡です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
豊明市消防団第1分団詰所	沓掛町上高根 116番地1	不明	90	148
豊明市消防団第2分団詰所	沓掛町東本郷 122番地3	不明	70	280
豊明市消防団第3分団詰所	新田町吉池 18番地7	不明	70	113
豊明市消防団第4分団詰所	阿野町寺内 56番地4	不明	87	202
豊明市消防団第5分団詰所	栄町下原 3番地1	不明	84	330
豊明市消防団第6分団詰所	前後町善江 1718番地1	不明	70	95
豊明市消防団第7分団詰所	栄町館 21番地4	昭和51	90	159
合計			561	1,327

イ. 建物状況

- 豊明市消防団第2分団詰所が最も古く、経過年数は29年です。最も新しいのは豊明市消防団第7分団詰所で経過年数は1年です。
- 構造は全ての建物においてS造（鉄骨造）です。
- 全ての施設において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
豊明市消防団第1分団詰所	平成24	2	S造	有
豊明市消防団第2分団詰所	昭和60	29	S造	有
豊明市消防団第3分団詰所	昭和63	26	S造	有
豊明市消防団第4分団詰所	平成4	22	S造	有
豊明市消防団第5分団詰所	平成18	8	S造	有
豊明市消防団第6分団詰所	昭和63	26	S造	有
豊明市消防団第7分団詰所	平成25	1	S造	有

ウ. コスト状況

① 施設維持コスト

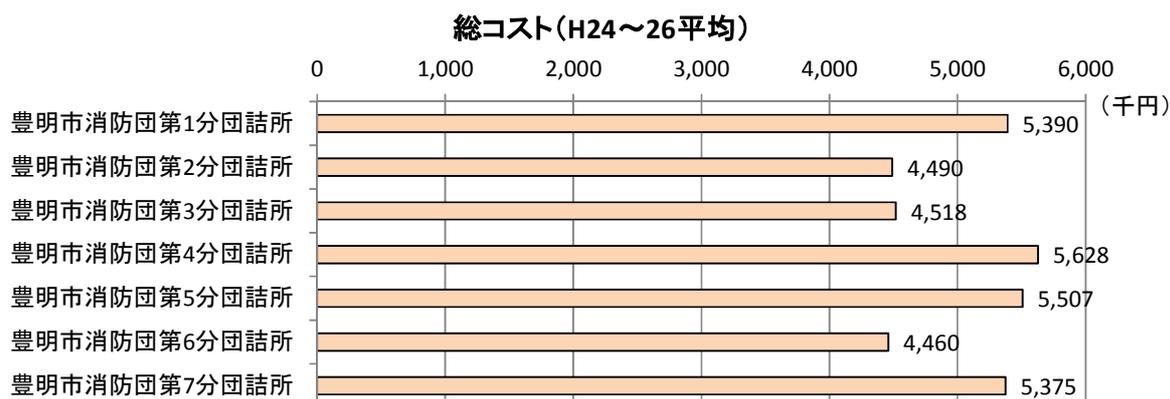
- ・1年当たりの維持コストは市全体で26.4万円、平均は3.8万円です。また、最も維持コストが高いのは、4.3万円の豊明市消防団第1分団詰所、最も維持コストが低いのは3.2万円の豊明市消防団第2分団詰所です。



※工事請負費・工事に係る設計監理委託料・償還金は除く

② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

- ・1年当たりの総コストは全体で3,537万円、平均して1施設当たり505万円です。また、最もコストが高いのは563万円の豊明市消防団第4分団詰所、最もコストが低いのは446万円の豊明市消防団第6分団詰所です。



※工事請負費・工事に係る設計監理委託料・償還金は除く

③ 延床面積 1 m²あたり総コスト

- 延床面積 1 m²あたりのコストの全体の平均は 6.3 万円です。どの詰所も概ね 6 万円～6.5 万円程度のコストがかかっています。



※工事請負費・工事に係る設計監理委託料・償還金は除く

④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- 現状の全ての詰所を更新する場合の更新費用は、2 億 2,440 万円です。
- 残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年 537 万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
豊明市消防団第1分団詰所	36,000	526	58	621
豊明市消防団第2分団詰所	28,000	409	31	903
豊明市消防団第3分団詰所	28,000	409	34	824
豊明市消防団第4分団詰所	34,800	508	37	941
豊明市消防団第5分団詰所	33,600	491	52	646
豊明市消防団第6分団詰所	28,000	409	34	824
豊明市消防団第7分団詰所	36,000	526	59	610
合計	224,400	3,278		5,368

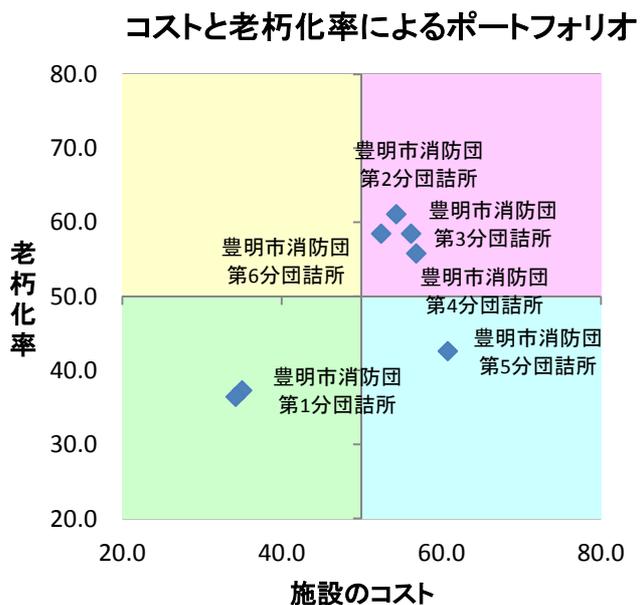
⑤ 市民 1 人当たりの負担額

- 更新費用の積み立てを含めた詰所の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 828 円/年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
豊明市消防団第1分団詰所	225	9	234
豊明市消防団第2分団詰所	66	13	79
豊明市消防団第3分団詰所	66	12	78
豊明市消防団第4分団詰所	82	14	96
豊明市消防団第5分団詰所	80	9	89
豊明市消防団第6分団詰所	65	12	77
豊明市消防団第7分団詰所	166	9	175
合計	750	78	828

エ. 分野別の公共施設の評価

- 第 5 分団詰所は、同種施設の中で比較すると施設のコストが高い施設であると評価されるため、コストの縮減対策が必要です。



9-6. 排水機場

ア. 施設状況

- 排水機場は計3施設あり、延床面積の合計は570㎡です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
大久伝排水機場	大久伝町中76番地	昭和55	246	2,356
大脇排水機場	栄町舟田75番地2	昭和51	157	2,708
阿野排水機場	阿野町正戸73番地	昭和54	167	3,256
合計			570	8,320

イ. 建物状況

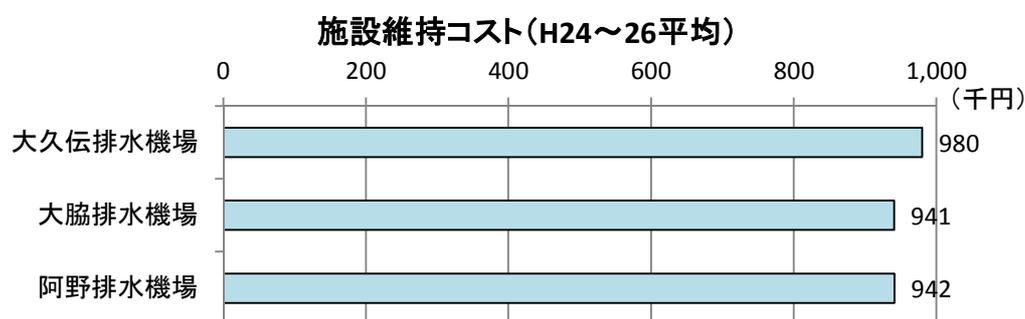
- 大久伝排水機場が最も古く、経過年数は34年です。最も新しいのは阿野排水機場で経過年数は11年です。
- 構造は全ての建物においてRC造（鉄筋コンクリート造）です。
- 全ての排水機場において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
大久伝排水機場	昭和55	34	RC造	有
大脇排水機場	平成13	13	RC造	有
阿野排水機場	平成15	11	RC造	有

ウ. コスト状況

① 施設維持コスト

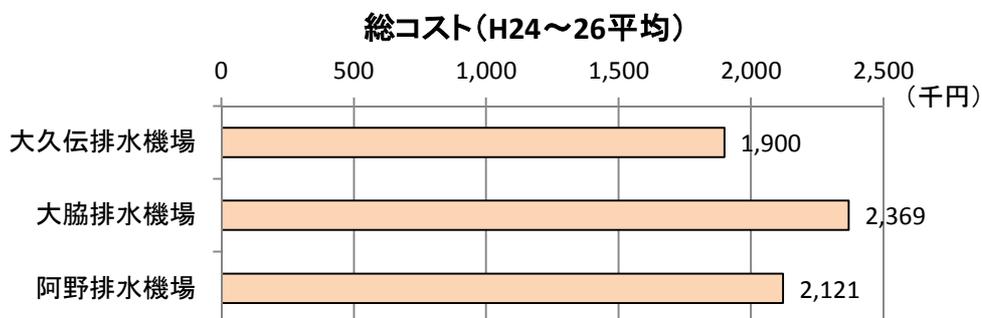
- 1年当たりの維持コストは市全体で286万円、平均は95万円です。また、最も維持コストが高いのは、98万円の大久伝排水機場です。大脇排水機場、阿野排水機場は94万円で維持コストは同額です。



※工事請負費・償還金は除く

② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

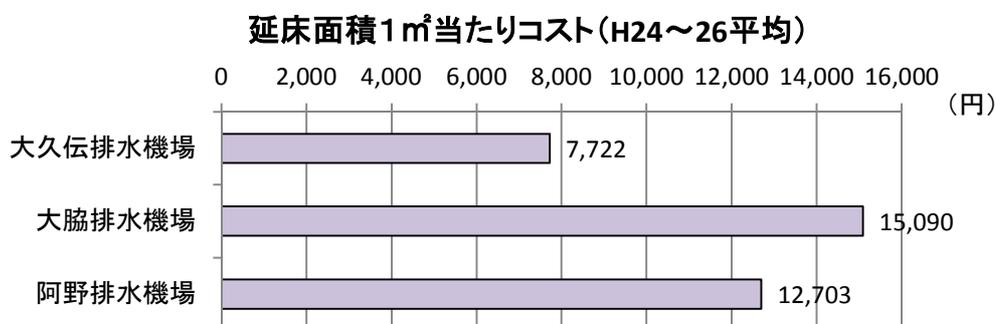
- 1年当たりの総コストは全体で639万円、平均して1施設当たり213万円です。また、最もコストが高いのは237万円の大脇排水機場、最もコストが低いのは190万円の大久伝排水機場です。



※工事請負費・償還金は除く

③ 延床面積 1㎡当たり総コスト

- 延床面積 1㎡当たりのコストの全体の平均は11,838円です。また、最もコストが高いのは15,090円の大脇排水機場、最もコストが低いのは6,797円の大久伝排水機場です。



※工事請負費・償還金は除く

④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- ・現状の全ての排水機場を更新する場合の更新費用は、2億2,800万円です。
- ・残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年648万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト(円)	残存年数 (年)	概算更新費用 (千円)
大久伝排水機場	98,400	1,438	26	3,785
大脇排水機場	62,800	917	47	1,336
阿野排水機場	66,800	976	49	1,363
合計	228,000	3,331		6,484

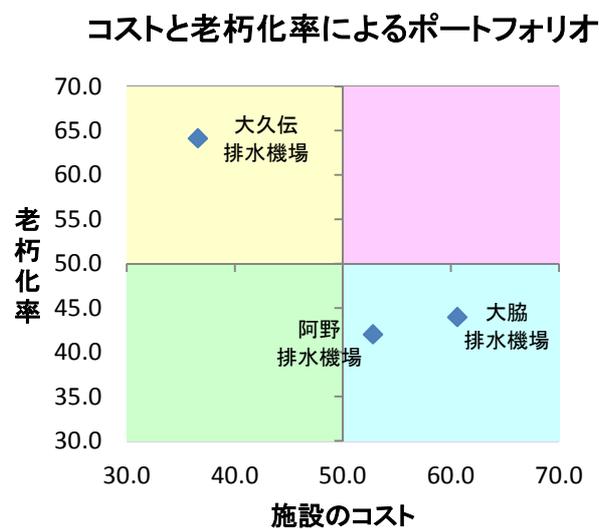
⑤ 市民1人当たりの負担額

- ・更新費用の積み立てを含めた排水機場の維持管理運営にかかる合計負担額は市民1人当たり189円/年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
大久伝排水機場	28	55	83
大脇排水機場	35	20	55
阿野排水機場	31	20	51
合計	94	95	189

エ. 分野別の公共施設の評価

- 大久伝排水機場は、同種施設の中で比較すると施設の老朽化率が高い施設であると評価されるため、建替え等の対策が必要です。また、大脇排水機場は、同種施設の中で比較すると施設のコストが高い施設であると評価されるため、コストの縮減対策が必要です。



9-7. 清掃事務所

- 豊明市清掃事務所は、延床面積 596 m²です。また、1 m²当たりのコストは 999,650 円/m²です。コストにはごみ収集の委託に関する費用が含まれるため、他施設に比べて非常に高額になっています。
- 建設から 31 年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後 29 年以内に必要な更新費用は 2 億 3,840 万円です。29 年後に更新する場合、毎年 822 万円の積み立てが必要です。
- 更新費用の積み立てを含めた清掃事務所の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 8,388 円/年です。

施設名	豊明市清掃事務所		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設	施設番号	86
-----	-------	-----	----------	------	----

所管部課	環境課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	沓掛町勅使1番地13 (沓掛小学校)	敷地面積	3,318 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	事務所、車庫、倉庫					
複合・併設施設	-				建築年度	昭和58年度
建物構造	鉄骨造	延床面積	596 m ²	経過年数	31年	
階数（地上）	1階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定無し	
概算更新コスト ^{※1}	238,400,000 円	更新時期 ^{※2}	29年以内	年積立必要額 ^{※3}	8,220,690 円	
市民1人当たり更新コスト	3,483 円/人	市民1人当たり年積立必要額	120 円/人			

3 管理運営データ

利用状況 ^{※4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	- 人	- 人	- 人	- 人	直営		
ファシリティコスト ^{※5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{※6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{※7} 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)	内訳		金額(円)	
	収	利用料等	3,838,000		①施設維持コスト	人件費(賃金含)	7,499,143
		国費	-			修繕料	1,950,247
		県費	-			火災保険料	9,954
		その他	26,027,713			維持管理委託料	67,203
		市費(一般財源)	565,925,819			敷地借上料	-
	合計		595,791,532		工事請負費	66,583	
	支	施設外観		②施設運営コスト	その他維持費	-	
					小計	9,593,130	
					人件費(賃金含)	39,116,856	
光熱水費					553,132		
その他委託料					227,836,383		
合計(①+②)		595,791,532		その他運営費(事業費)	318,692,031		
コスト計算	利用者1人当たり	市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり				
単位コスト	- 円/人 ^{※8}	8,704 円/人 ^{※9}	999,650 円/m ² ^{※10}				
負担額	- 円/人 ^{※11}	8,268 円/人 ^{※12}					

市民1人当たり負担額計	8,388 円/人	(市民1人当たり年積立必要額120円/人+市民1人当たり管理運営負担額8268円/人)
-------------	-----------	---

10. 供給処理施設

10-1. 供給処理施設

ア. 施設状況

- 供給処理施設は計 2 施設あり、延床面積の合計は 3,622 m²です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (m ²)	敷地面積 (m ²)
沓掛浄化センター	沓掛町下山 152 番地	昭和 58	2,610	2,783
豊明市沓掛堆肥センター	沓掛町上山 106 番地 2	平成 18	1,012	4,180
合計			3,622	6,963

イ. 建物状況

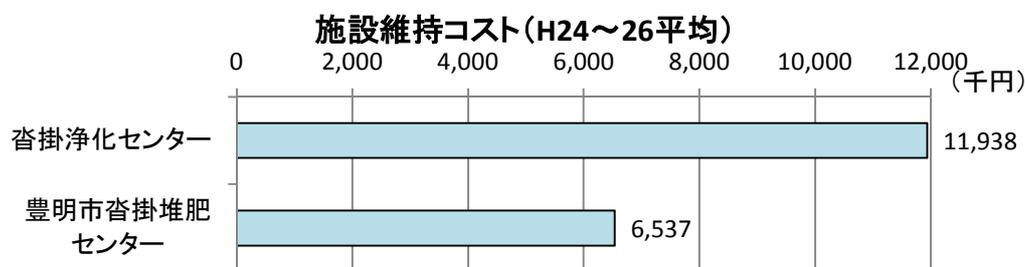
- 沓掛浄化センターの方が古く経過年数は 33 年です。豊明市沓掛堆肥センターの方が新しく経過年数は 8 年です。
- 構造は、沓掛浄化センターが RC 造（鉄筋コンクリート造）、豊明市沓掛堆肥センターが S 造（鉄骨造）です。
- 両施設ともに耐震性を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
沓掛浄化センター	昭和 56	33	RC 造	有
豊明市沓掛堆肥センター	平成 18	8	S 造	有

ウ. コスト状況

① 施設維持コスト

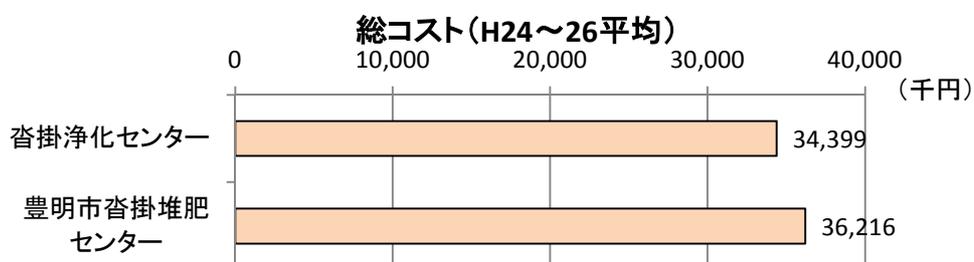
- 1 年当たりの維持コストは全体で 1,848 万円、平均は 924 万円です。また、沓掛浄化センターの方が維持コストは高く 1,194 万円、豊明市沓掛堆肥センターの方が維持コストは低く 654 万円となっています。



※工事請負費・償還金は除く

② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

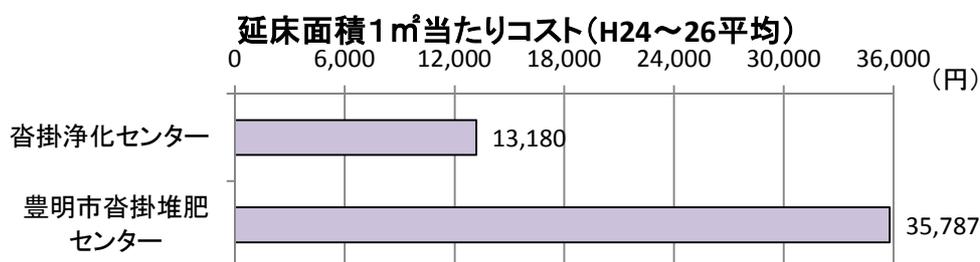
- ・1年当たりの総コストは全体で7,062万円、平均は3,531万円です。また、豊明市沓掛堆肥センターの方がコストは高く3,622万円、沓掛浄化センターの方がコストは低く3,440万円となっています。



※工事請負費・償還金は除く

③ 延床面積 1㎡当たり総コスト

- ・延床面積 1㎡当たりのコストの全体の平均は24,483円です。また、豊明市沓掛堆肥センターの方が延床面積 1㎡当たりのコストは高く35,787円、沓掛浄化センターの方が延床面積 1㎡当たりのコストは低く13,180円となっています。



※工事請負費・償還金は除く

④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- ・現状の全ての供給処理施設を更新する場合の更新費用は、13億392万円です。
- ・残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年4,181万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
沓掛浄化センター	939,600	13,727	27	34,800
豊明市沓掛堆肥センター	364,320	5,323	52	7,006
合計	1,303,920	19,050		41,806

⑤ 市民 1 人当たりの負担額

- 更新費用の積み立てを含めた供給処理施設の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 1,664 円／年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
沓掛浄化センター	551	508	1,059
豊明市沓掛堆肥センター	502	102	604
合 計	1,053	611	1,664

【供給処理施設の比較】

- 沓掛浄化センターは、延床面積 2,610 m²です。また、1 m²当たりのコストは 14,438 円/m²です。

施設名	沓掛浄化センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	供給処理施設	中分類	供給処理施設	施設番号	33
-----	--------	-----	--------	------	----

所管部課	都市計画課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	沓掛町下山152番地 (沓掛小学校)	敷地面積	2,783 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	沓掛浄化センター				
複合・併設施設	-				
建築物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,610 m ²	建築年度	昭和56年度
階数（地上）	2 階	階数（地下）	2 階	経過年数	33 年
階数（地下）				避難所指定	指定無し
概算更新コスト※1	939,600,000 円	更新時期※2	27 年以内	年積立必要額※3	34,800,000 円
市民1人当たり更新コスト	13,727 円/人	市民1人当たり年積立必要額	508 円/人		

3 管理運営データ

利用状況※4	H23年度		H24年度		H25年度		平均利用者数	管理形態	
	- 人		- 人		- 人		- 人	包括委託	
ファシリティコスト※5 (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト※6 ②施設運営コスト※7	内訳		金額(円)		内訳		金額(円)		
	収	利用料等			-	支	人件費(賃金含)		1,175,600
		国費			-		修繕料		1,455,490
		県費			-		火災保険料		-
		その他			-		維持管理委託料		-
		市費(一般財源)			37,683,268		敷地借上料		-
	合計				37,683,268		工事請負費		3,284,747
	施設外観						その他維持費		9,307,013
							小計		15,222,850
							②施設運営コスト		
					人件費(賃金含)			1,763,400	
					光熱水費		7,191,017		
					その他委託料		13,218,753		
					その他運営費(事業費)		287,248		
					小計		22,460,418		
					合計(①+②)		37,683,268		
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり		延床面積1m ² 当たり				
単位コスト	- 円/人※8		551 円/人※9		14,438 円/m ² ※10				
負担額	- 円/人※11		551 円/人※12						

市民1人当たり負担額計	1,059 円/人	(市民1人当たり年積立必要額508円/人+市民1人当たり管理運営負担額551円/人)
-------------	-----------	--

- ・豊明市沓掛堆肥センターは、延床面積 1,012 m²です。また、1 m²当たりのコストは 35,787 円/m²です。

施設名	豊明市沓掛堆肥センター				
従たる施設の場合、主たる施設名	-				
大分類	供給処理施設	中分類	供給処理施設	施設番号	99
所管部課	環境課				

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	沓掛町上山106番地2 (沓掛小学校)	敷地面積	4,180 m ²
		うち借地面積	4,180 m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。)

構成施設	豊明市沓掛堆肥センター				
複合・併設施設	-			建築年度	平成18年度
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,012 m ²	経過年数	8年
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト ^{※1}	364,320,000 円	更新時期 ^{※2}	52年以内	年積立必要額 ^{※3}	7,006,154 円
市民1人当たり更新コスト	5,323 円/人	市民1人当たり年積立必要額	102 円/人		

3 管理運営データ

利用状況 ^{※4}	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	- 人	- 人	- 人	- 人	包括委託		
ファシリティ コスト ^{※5} (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト ^{※6} 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト ^{※7} 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(円)	内 訳			
	収 入	利用料等	1,859,240	支 出	人件費(賃金含)	587,800	
		国 費	-		①施設維持コスト	修繕料	559,372
		県 費	-		火災保険料	18,817	
		その他	-		維持管理委託料	61,180	
		市費(一般財源)	34,357,166		敷地借上料	4,163,396	
	合 計	36,216,406		工事請負費	-		
	施設外観			その他維持費	1,146,667		
				小 計	6,537,232		
				②施設運営コスト	人件費(賃金含)	2,939,000	
			光熱水費	1,325,352			
			その他委託料	17,141,133			
			その他運営費(事業費)	8,273,689			
			小 計	29,679,174			
			合 計(①+②)	36,216,406			
コスト計算	利用者1人当たり	市民1人当たり	延床面積1m ² 当たり				
単位コスト	- 円/人 ^{※8}	529 円/人 ^{※9}	35,787 円/m ² ^{※10}				
負担額	- 円/人 ^{※11}	502 円/人 ^{※12}					

市民1人当たり負担額計	604 円/人	(市民1人当たり年積立必要額102円/人+市民1人当たり管理運営負担額502円/人)
-------------	---------	--

11. その他

11-1. その他

ア. 施設状況

- ・その他施設は計 6 施設あり、延床面積の合計は 2,856 m²です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (m ²)	敷地面積 (m ²)
歴史民俗資料収蔵庫	阿野町北上ノ山 10 番地 1	大正 14	127	457
防 災 倉 庫	新田町阿野町長根 84 番地 3 外 5 筆	平成 9	153	707
中京競馬場前駅南 有料自転車駐車場	栄町館 43 番地 18	平成 13	289	830
水 防 倉 庫	阿野町登 89 番地 1、 91 番地 1	昭和 56	58	89
バ ス 車 庫	新田町吉池 20 番地 4	昭和 63	422	591
前後駅南地下駐車場	前後町大代 1673 番地	平成 12	1,807	1,807
合 計			2,856	4,481

イ. 建物状況

- ・歴史民俗資料収蔵庫が最も古く、経過年数は 89 年です。最も新しいのは水防倉庫で経過年数は 0 年です。
- ・構造は、歴史民俗資料収蔵庫が W 造（木造）、前後駅南地下駐車場が SRC 造（鉄骨鉄筋コンクリート造）、その他 4 施設が S 造（鉄骨造）です。
- ・歴史民俗資料収蔵庫以外の全ての施設において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
歴史民俗資料収蔵庫	大正 14	89	W 造	無
防 災 倉 庫	平成 9	17	S 造	有
中京競馬場前駅南 有料自転車駐車場	平成 13	13	S 造	有
水 防 倉 庫	平成 26	0	S 造	有
バ ス 車 庫	平成 12	14	S 造	有
前後駅南地下駐車場	平成 12	14	SRC 造	有

ウ. コスト状況

① 更新（建替え）にかかる概算コスト

- ・現状のその他施設全てを更新する場合の更新費用は、10億2,816万円です。
- ・残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年6,817万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
歴史民族資料収蔵庫	45,720	668	0	45,720
防災倉庫	55,080	805	43	1,281
中京競馬場前駅南 有料自転車駐車場	104,040	1,520	47	2,214
水防倉庫	20,880	305	60	348
バス車庫	151,920	2,219	34	4,468
前後駅南地下駐車場	650,520	9,504	46	14,142
合計	1,028,160	15,021		68,173

② 市民1人当たりの負担額

- ・更新費用の積み立てを含めたその他施設の維持管理運営にかかる合計負担額は市民1人当たり1,726円/年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
歴史民族資料収蔵庫	0	668	668
防災倉庫	0	19	19
中京競馬場前駅南有料自 転車駐車場	33	32	65
水防倉庫	14	5	19
バス車庫	1	65	66
前後駅南地下駐車場	682	207	889
合計	730	996	1,726

12. 課題のまとめ

豊明市公共施設白書より抽出される課題は、以下のとおりです。

■量の課題（人口）

- ・市全体の将来人口は減少の予測
- ・地域によって人口動態に差異が発生
- ・少子高齢化が進行

■財政の課題

- ・市税収入の減少、扶助費の増加による投資的経費の減少が予測され、財政見通しは厳しい

■質の課題（施設）

【市全体】

- ・市が保有する公共施設の延床面積は約 16.6 万㎡。そのうち、築 30 年以上が経過した施設は約 12.9 万㎡（78%）に及び、老朽化が進行
- ・今後 40 年間に 794.9 億円（19.9 億円/年）の改修・更新費が必要

【用途別】

- ・市民文化系施設：会議室等の貸室は、他用途の施設とも機能が重複しており、利用率の低い施設が存在
- ・学校教育系施設：築 40 年を超える学校が多く、児童数がピーク時より大幅に減少している学校も存在するため、統廃合や複合化による対策が必要
給食センターが老朽化し、市内に2つあるため、対策が必要
- ・子育て支援施設：学校教育系施設と同様に、築 40 年を超える保育園が多く、一部で定員を下回る施設があるものの、今後も市民ニーズは高いと思われることから、老朽化対策が必要
- ・保健・福祉施設：小規模老人憩いの家が 27 施設と多く、築 30～40 年経過している施設が多いため、地元委譲や施設の統廃合を含めた対策が必要

■公共施設マネジメントの必要性

- ・機能が重複する施設の統廃合や用途変更などの保有施設の有効活用が必要
- ・老朽化の著しい施設の建替えに向けた大幅なコスト増加への対応が必要
- ・施設維持、運営のための財源確保が必要
- ・全庁的なデータの整理・収集・管理体制の整備が必要